

令和6年度 全国学力・学習状況調査 調査の結果と分析について

実施日：令和6年4月18日（木） 八尾市教育委員会

1. 令和6年度 全国学力・学習状況調査の概要について

（1）調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- そのような取組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

（2）調査の対象

小学校調査 小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6年生
中学校調査 中学校第3学年、義務教育学校後期課程第9年生

（3）調査の内容

●教科に関する調査

小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6年生：国語・算数
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第9年生：国語・数学

●質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関するアンケート調査。

●学校にする調査

調査対象の児童生徒が在籍する学校を対象に、指導方法に関する取組みや人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査。

（4）調査結果の取り扱いに関する配慮事項

- 本調査の目的及び調査結果が、学力や学習状況、生活状況の特定の一部であることを踏まえる。

2. 八尾市の調査結果について

（1）調査を行った学校数と児童生徒数

- 市立小学校27校,義務教育学校前期課程：第6学年（国語2,008名 算数2,014名）
- 市立中学校14校,義務教育学校後期課程：第3学年,第9学年（国語1,793名 数学1,796名）

（2）児童生徒への個人調査結果票の返却日

返却基準日 令和6年9月2日（月）～令和6年9月9日（月）

（3）学力に関する調査結果について

<小学校、義務教育学校前期課程の平均正答数と正答率比較 公立小学校集計値>

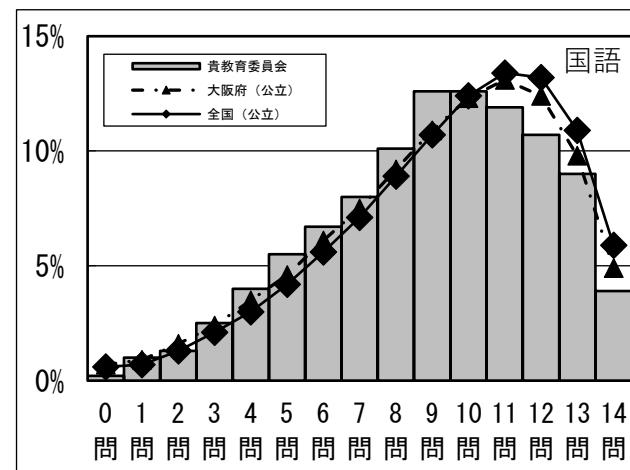
	平均正答数			平均正答率（％）			対全国比	
	八尾市	大阪府	全国	八尾市	大阪府	全国	R6	R5
国語	9.0/14	9.2/14	9.5/14	64.4	65.9	67.7	0.95	0.94
算数	9.7/16	10.0/16	10.1/16	60.7	62.6	63.4	0.96	0.96

<中学校、義務教育学校後期課程の平均正答数と正答率比較 公立中学校集計値>

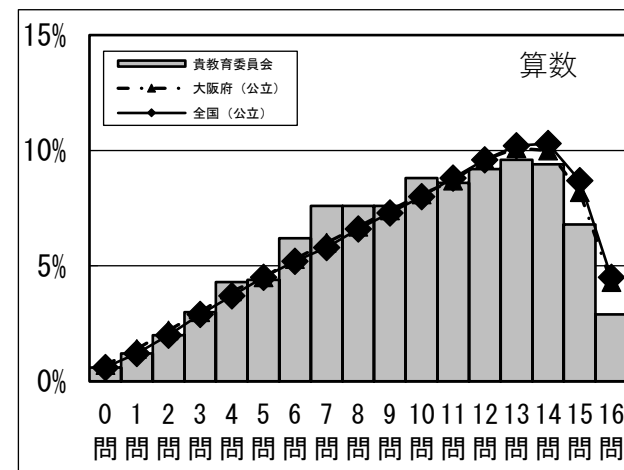
	平均正答数			平均正答率（％）			対全国比	
	八尾市	大阪府	全国	八尾市	大阪府	全国	R6	R5
国語	8.6/15	8.6/15	8.7/15	57.2	57.1	58.1	0.98	0.97
数学	8.2/16	8.2/16	8.4/16	51.5	51.4	52.5	0.97	0.99

3. 結果分析について（正答数分布グラフ 横軸：正答数 縦軸：割合）（○・・・成果 ◆・・・課題）

■ 小学校及び義務教育学校前期課程

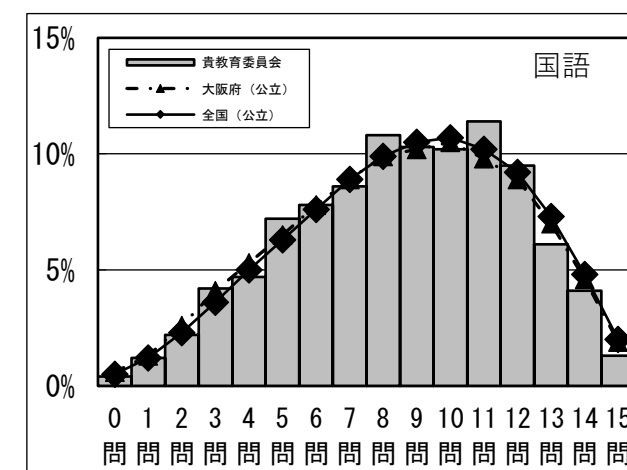


- 情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができています。
- 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることがある程度できています。
- ◆資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することに課題がある。
- ◆文の中における主語と述語との関係を捉えることに課題がある。

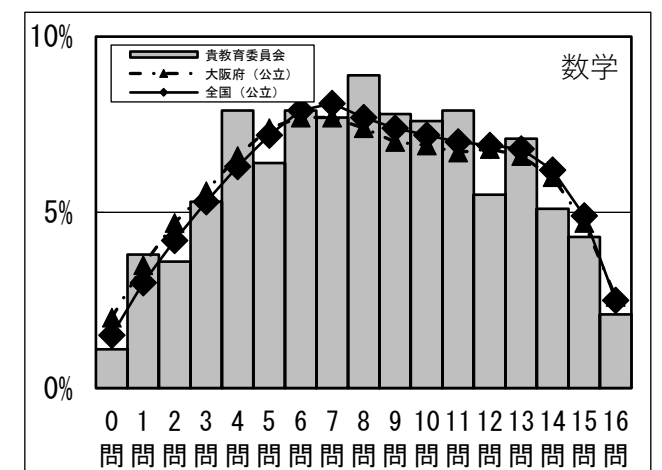


- 数量の関係を口を用いた式に表すことや除数が小数である場合の除数の計算をすることができています。
- 直方体の見取図について理解し、書くことができています。
- ◆球の直径の長さと同立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことに課題がある。
- ◆道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。

■ 中学校及び義務教育学校後期課程



- 資料を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように話すことができる。
- 文脈に即して漢字を正しく書くことができ、行書の特徴を理解できている。
- ◆話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることや、必要な情報に着目して要約することに課題がある。
- ◆表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することに課題がある。



- 簡単な場合において、確率を求めることができています。
- 問題場面における考察の対象を明確に捉え、正の数と負の数の加法の計算ができています。
- ◆総合的・発展的に考え、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明することに課題がある。
- ◆複数の集団のデータ分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。